

## 消防団検閲式 点検で厳正な規律を披露

9月18日、市消防団検閲式が市運動公園多目的運動広場で3年ぶりに開かれました。

各地区隊から団員575人と消防車両50台が出場し、検閲者から人員・姿勢・服装・機械器具の点検を行う通常点検を受けました。また、各種表彰等が行われ、無火災分団に表彰状、長年精励された団員には功績章・勤続章・精勤章、退団者には感謝状がそれぞれ贈られ、その功労を称えました。

(敬称略)

### ●無火災分団表彰

【滝根】第1分団、第3分団

【大越】第1分団、第2分団

【都路】第1分団

### ●功績章(勤続20年以上)

【滝根】國井修一(訓練)、佐藤善幸(第1)、西山正義・木村範之(第2)、先崎三男・永山英幸・石塚孝二・古川孝治(第3)

【都路】今泉敦司(第1)、松本利男(第2)

【常葉】吉田将也(訓練)、浦山広幸(第1)

### ●感謝状(分団長以上の退団者)

【滝根】郡司輝夫

【船引】松本太助



## 第21回福島県男女共生のつどい 夢を持てば人は輝く

10月23日、性別にかかわらず、誰もが夢と希望をもって生きる男女共生社会について考える「第21回福島県男女共生のつどい in 田村」が市文化センターで開かれ、約400人が参加しました。このイベントは、市民の有志による実行委員会が企画から運営までを手づくりで準備した催しで、新型コロナウイルス感染対策に万全を期して実施されました。来場された市民の皆さんをはじめ、県内の活動団体の方々と共に「多様性を認め合い互いに尊重しあう、共生社会の大切さ」を考え、一人一人が思いを新たにできる機会となりました。



多くの共感と呼んだ大嶋啓介氏による講演

## いきいき田村元気フェスティバル 健康長寿の秘訣を学ぶ

10月1日、いきいき田村元気フェスティバル2022が市役所で開かれました。講師に郡山女子大学家政学部の黒澤廣子准教授をお招きし「シニア世代こそ食べ盛り」と題して、バランスのとれた食事で健康長寿を目指す方法についてご講演いただきました。食事の面から見たフレイル予防、不足しやすい栄養素を手軽に摂取するコツなどの話に、参加者からは「元気でいるために、体の基礎となる栄養を大事にしていきたい。」との声が聞かれました。また、展示・体験コーナーもにぎわい、介護予防や支え合いの体制づくりを知る機会となりました。



## 婚活事業 「MEET@たむら」開催

8月21日、9月18日に地域交流スペースシップでさまざまな出会いを創出する交流イベント「MEET@たむら」を開き、市民など16人が参加しました。

参加者同士のおしゃべりや結婚世話やき人への相談などでは、たくさんの笑顔がみられ、「勇気がいったが、参加してよかった。」などの声が寄せられました。市では、これからも婚活支援を行っていきます。お気軽にお問い合わせください。

☎総務部 企画調整課 ☎61-7615



## 移住事業 方言クイズ・収穫体験で親睦を深める

10月1日、移住者同士のつながりを創出する「田村市移住者交流会」がテレワークセンターテラス石森で開かれ、4世帯7人が参加しました。市長、副市長も輪に加わり、ご当地クイズや方言クイズ、サツマイモの収穫体験を通し、親睦を深めました。

市は、移住後のコミュニティ形成についても取り組んでいきますので、お気軽にお問い合わせください。

☎総務部 企画調整課 ☎61-7615



## 産業人材育成塾 次世代のリーダーを目指し、3人の塾生が入塾

10月1日、田村市産業人材育成塾第七期開講式が市役所で開かれました。

第七期では3人の塾生が入塾し、約5カ月間、経営に関するノウハウを実践的なワークショップなどを通じて学んでいきます。

地域の活性化を目指し、次世代のリーダーになるべく頑張る塾生へ、温かいご声援をよろしくお願いします。

この塾は、地域の中核を担う産業人材の育成を目的に、平成28年から開催されています。



## 経営戦略アドバイザー 産業人材育成塾長の矢吹光一さんに委嘱状を交付

10月1日、市役所で経営戦略アドバイザーの委嘱状交付式が行われ、一般財団法人とうほう地域総合研究所の矢吹光一理事長が就任しました。

矢吹理事長は、田村市産業人材育成塾の塾長を兼任し、地域活性化を図る産業人材の育成等について助言・提言をいただきます。

経営戦略アドバイザーは、地方創生の推進・政策などを専門的な立場から助言・提言を得ることを目的に市が委嘱しています。

